



拜啓時下益々御清榮奉賀候陳者議會解散以後各地候補之撰定に忙く有志之御盡力此際緊要と存候小生進歩黨本部に於ける撰舉委員の一人として他の委員楠本正隆嶋山和夫大東義徹并に幹事尾崎行雄武市彰一中島祐八諸氏と協議の上御區の要務に關し意見申進じ御熟考を煩し申候本部の協議たる今回の撰舉は解散以後の改撰に付特別の事情あるに非れば節を持ち説を守りたる前代議士を再撰するを至當と決定仕候乃ち御區に於ては首藤陸三氏の撰舉に助力し他の候補者には斷然反對するとに相定め申候然るに頃者承はる處によるに遠藤善夫氏候補に立たれ候様之説有之同氏も多年我黨の爲めに首藤氏に力を副られ候一人にて一己の爲めに斯るは道理上有之間敷には必ず種々の事情有之より此舉に出でしものなるべしと存候小生昨暮進歩黨大會の節同氏より此事を被談候に付愚考を陳へ置候處其後之模様尙ほ紛々たりと申すは痛心之至りに御座候小生并に他の撰舉委員幹事諸氏が首藤氏を推薦する次第は元來政治の根柢は徳義に存し徳義を敗り候ては政治の改良は望み難く候首藤氏が初めて撰舉場裏に立ちたる頃より屢々艱難を経て或は有名なる二十五年の干渉に遭ひ或は非義なる金力と戦ひ之が爲めに受くる所の瘡痕は諸君の厭迄御熟知しめたると今日迄我々の記憶して嘆息する所にして諸君も定めて御同感と存候進歩黨の未だ立ざる時に當り廣き東北の地方に於て改進黨の代議士を求むるに唯一人の首藤氏ありしのみ氏が其間に立ちて斷然孤節を守りたるは第五區の名譽又首藤氏の名譽として忘る可からざる儀と存候幸に今日迄接手せる御區よりの通信は何れも前代議士を推すの正義たるを見認められ候あ夫れ今日の熟田禾穀あは大慶之至に御座候

櫻々たるは過去の荒野を開拓せる人々の辛苦にして此辛苦を忘れて一朝水泡に歸せしむる如きとあらば後來身を拔で、社會に盡力する者絶へ可申斯く相成候ては政治の進歩社會の改良は期しがたく候撰舉者諸君此點に着眼せられ遠藤氏にも誤解を去り其從來の節義を過たざる様政友の義として十分御勸告被成候様仕度候是れ一般政治社會之徳義のみならず結局第五區の利益と存候今日御區の鞏固なるは諸君從來之御盡力により荒蕪を開拓せられたる結果にして喜ぶべき儀と存候若し此際過ちて遠藤氏候補に立たれ候も中央の政友は本部の決議により厭迄前代議士首藤氏に應援可申此の如き場合に至り或は漁夫の利とも相成候ては我黨の不利且御區の不利にして首藤氏の爲めに惜むべきのみならず遠藤氏も亦一身の虚譽の爲めに從來の盡力を消滅するの不幸に陥り可申候此等の事情十分御考慮の上斷然義によりて正當の方針御決定あらんとを切望の至りに不堪政友の義黙止するに忍びず此に愚考申進候頓首

進歩黨本部に於て

島田三郎

一月 日

再申遠藤氏に對し候ては楠本尾崎兩氏より直接に書を送り其候補の冀望を止められ候様懇切の勸告致し候爲念此儀申進添候